



エクシオグループ株式会社

証券コード：1951



“つなぐ力”で創れ、未来の“あたりまえ”を。

EXEO REPORT

2025年度(2026年3月期)第2四半期

2025年4月1日—2025年9月30日



“つなぐ力”で創れ、 未来の“あたりまえ”を。

代表取締役社長

梶村 啓吾

中計最終年度はさらに積み上げを見込む 3つのセグメントの連携で「マーケットイン」志向の組織に

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご支援とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025年度は、2021年度に開始した中期経営計画の最終年度になります。各部門の努力の積み重ねによって、売上高目標(6,300億円)は1年前倒しで達成することができました。当期も利益計画の積み上げにより、営業利益やROE、EPSの目標数値は堅調に推移すると見込んでいます。

現中期経営計画が2025年度に終了することに合わせて、次期中計の策定準備を進めています。「2030ビジョン」に掲げた3つの事業セグメント(通信キャリア、都市インフラ、システムソリューション)の事業規模(売上高)を同等にするという目標は達成の見通しが立ってきましたが、今後は利益の面でも3セグメントを同等レベルにすることがひとつの目標になると考えています。

さらなる成長、進化を遂げるためには、グループ社員一人ひとりがお客様の目線に立って考える「マーケットイン」の志向を持つことが重要だと考えています。当社グループにはエンジニアリングやICTをはじめ多種多様な分野の能力が揃っており、これらを組み合わせ、掛け算する

ことで、お客様への提供価値はまだまだ高められる余地があります。

自律的なイノベーションを生み出す 企業への進化を目指して

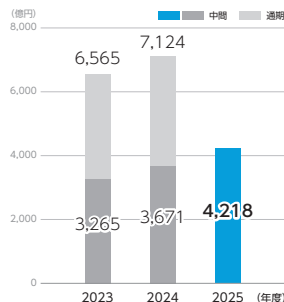
グローバルなレベルで社会の不確実性が増しているなか、当社グループが今後もサステナブルな成長を実現していくには、変化を素早く察知し、柔軟に対応できる力が求められます。同時に、高度な技術力や決して逃げない姿勢など、70年以上の歴史を通して培われたDNAをしっかり守り続けることも大切です。そのような「しなやかさ」と「たくましさ」を兼ね備えた企業グループを目指していきたいと思えます。

そのためにはグループ全体で大小さまざまなイノベーションを起こしていくことが必要であり、自律的なイノベーションがグループの各所で巻き起こり、現場の知恵や個人の能力がグループ全体の共通財産になっていくことで、当社グループはさらにしなやかで、たくましい企業グループに進化していけると私は思っています。

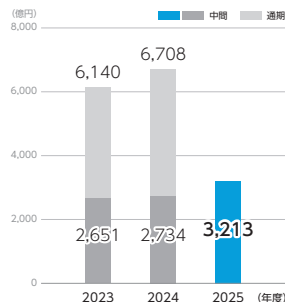
これからも私たちエクシオグループに対して変わらぬご支援の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

決算ハイライト

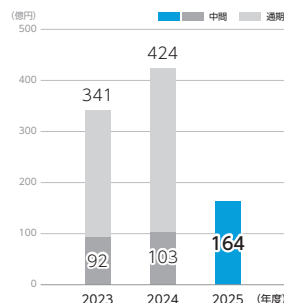
受注高



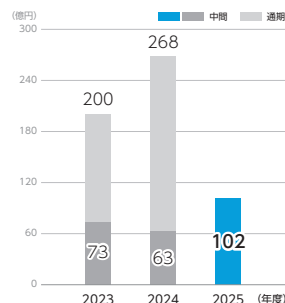
売上高



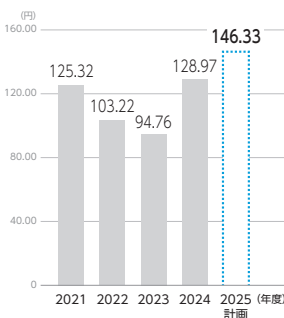
営業利益



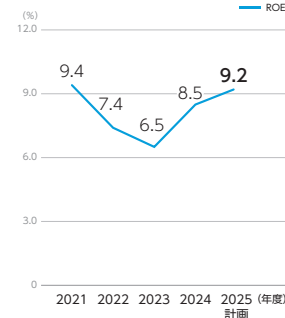
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益



1株当たり当期純利益



ROE



セグメント別状況

通信キャリア

受注高

1,279 億円
増減率 0.9% ↑

売上高

1,137 億円
増減率 1.6% ↑

都市インフラ

受注高

1,221 億円
増減率 △5.0% ↓

売上高

945 億円
増減率 24.2% ↑

システムソリューション

受注高

1,717 億円
増減率 53.7% ↑

売上高

1,129 億円
増減率 32.3% ↑



詳しい財務情報は当社IRサイトをご覧ください。
<https://www.exeo.co.jp/ir/>

エクシオグループ IR

検索



パワコンレスシステムを用いた「グリッドフリーソーラーカーポート」の実証開始

再生可能エネルギーの利用効率を向上するため、半導体遮断器とリチウムイオン蓄電池により太陽電池の出力を最大化するパワコンレスシステムを開発し、系統電力と独立して高効率で電気自動車に充電できる「グリッドフリーソーラーカーポート」を当社湘南総合技術センタに構築して実証を開始しました。また、太陽工業株式会社様との共同研究により、カーポートの屋根材として導入が期待される膜構造物へのフレキシブル太陽電池との接着性を評価し、その実用性も確認しました。



グリッドフリーソーラーカーポート



左から直流EV充電器、半導体遮断器、蓄電池



フレキシブル太陽電池を接着した膜構造屋根のモックアップ

アライアンス推進部設置、エスエーティ、Olivier株式取得で成長戦略加速へ

2025年4月、当社グループは資本業務提携やM&Aを進め、新たな仲間とのシナジー創出を強力に推進するために「アライアンス推進部」を設置しました。

その一環で、このたびシステムソリューション事業の強化として、ITハードウェア機器第三者保守サービスのリーディングカンパニーである株式会社エスエーティ (SAT)、システム・インテグレーション事業を展開する株式会社Olivierの全発行済株式を取得しました。



株式会社エスエーティ

設立以来蓄積してきた豊富なノウハウやデータを活用し、24時間365日の障害対応受付から全国でオンサイト保守が可能な体制を整備するなど、国内外45メーカー1,500機種以上の幅広い機器に対応



株式会社Olivier

札幌および東京を拠点に金融分野を中心として、通信、流通、公共など多岐にわたる業界に対応するシステム・インテグレーション事業を展開

「第63回技能五輪全国大会」で当社グループ社員3名入賞！

10月17日-20日にAICHI SKY EXPOで開催された「第63回技能五輪全国大会」(主催:厚生労働省、中央職業能力開発協会)において、情報ネットワーク施工職種に埼玉県代表として6名が出場し、当社グループの石垣社員が銀賞、松島社員が銅賞、紺野社員が敢闘賞を獲得しました。



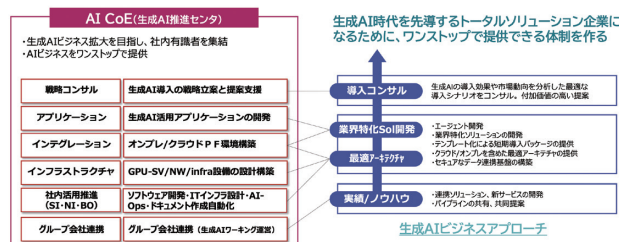
左から松島社員、石垣社員、紺野社員

生成AIを活用する機能を整備し最先端のDXサービスを提供

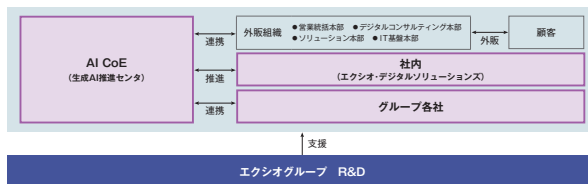
生成AI推進センタ（通称：AI CoE）設置および「生成AIパスポート」資格取得を推進

生成AIの活用による生産性向上とビジネス拡大を加速するため、2025年4月に当社のグループ会社でシステムソリューション事業を展開する、エクシオ・デジタルソリューションズ株式会社に「生成AI推進センタ」(AI CoE)を設置しました。

また、一般社団法人生成AI活用普及協会が提供する資格試験「生成AIパスポート」をグループ全社で9,000人規模の受験を実施し、生成AIに関する知識や活用方法などのリテラシーを向上し、全社の生成AI活用、ビジネス展開、AI人材の育成を牽引していきます。



生成AI推進の全体スキーム



生成AIサービス事例のご紹介

動画解析ツールVideo Questor

動画をアップロードするだけで、AIが自動的に内容を解析し、ユーザーがチャット形式で入力した質問・指示に対して、動画の要約や質疑応答、マニュアル作成、翻訳などを瞬時にを行います。今までの動画視聴のあり方を変え、業務効率と生産性を飛躍的に向上し、情報共有とナレッジ活用を次のレベルへ引き上げます。



(NDIソリューションズ株式会社)

どなたでも簡単に利用できる生成AIサービス「KeepMIRAI」

テンプレート画面にある入力項目を埋めていくだけで、ITに精通していない方でもすぐに生成AIをご利用いただけるサービスです。その分かりやすさから、組織全体の生成AI利用率向上を支援します。自身では思いつかないアイデア出しや長時間の会議の議事録作成等、多岐にわたる用途でご利用いただけ、革新的な業務効率化を実現します。

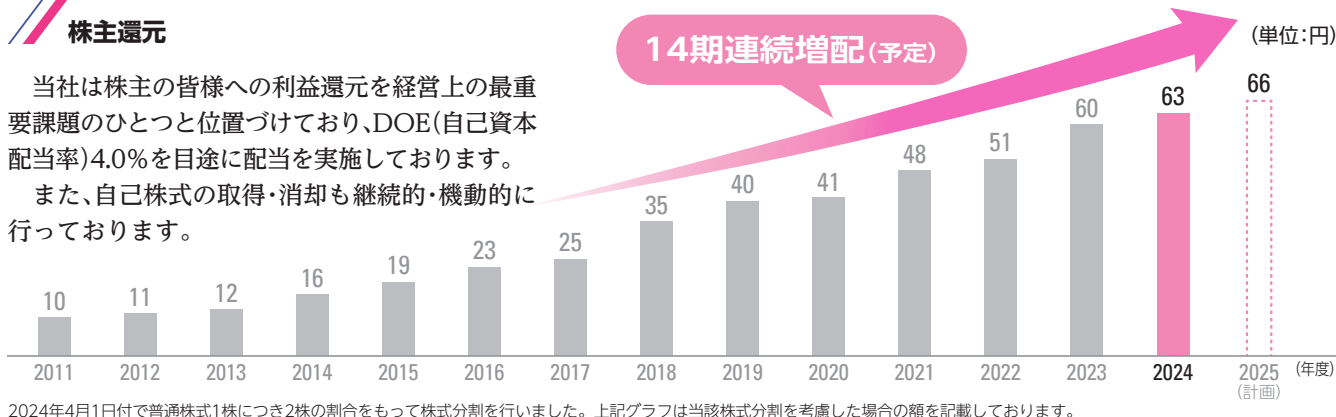


(株式会社フューチャーイン)

株主還元

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと位置づけており、DOE(自己資本配当率)4.0%を目途に配当を実施しております。

また、自己株式の取得・消却も継続的・機動的に行っております。



会社情報・株主メモ (2025年9月30日現在)

会社概要

商号	エクシオグループ株式会社 EXEO Group, Inc.
設立	1954年(昭和29年)5月17日
資本金	68億8千8百万円
従業員数	連結 17,853名 単体 3,875名
本社	東京都渋谷区渋谷三丁目 29番20号
西日本本社	大阪府大阪市中央区 内本町二丁目2番10号

役員

代表取締役会長	船橋 哲也	取締役	小原 靖史
代表取締役社長	梶村 啓吾	取締役	岩崎 尚子
取締役専務執行役員	渡部 則由紀	取締役	望月 達史
取締役常務執行役員	今泉 文利	取締役	吉田 佳司
取締役常務執行役員	林 茂樹	取締役	荒牧 知子
取締役常務執行役員	田中 幸治	常勤監査役	山田 成彦
取締役常務執行役員	前田 幸一	常勤監査役	光山 由一
取締役常務執行役員	小林 正樹	監査役	大澤 栄子
		監査役	原島 朗
		監査役	押味由佳子

その他

三井住友信託銀行の新サービス
「株主パスポート」を導入



エクシオグループ公式YouTubeチャンネル
登録よろしくをお願いします！



株式情報

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式総数	208,624,838株
株主数	58,869名



単元(100株)未満株式の買取・買増請求のご案内について

単元未満株式につきましては、市場で売買することができませんが、次のいずれかを利用して整理していただくことができます。
単元未満株式買取・買増請求の手續につきましては、左記の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

- 【単元未満株式の買取請求】 当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取を請求することができます。
- 【単元未満株式の買増請求】 当社に対して、単元株式に不足する株式数の市場価格による買増しを請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて100株にすることができます。

